

# 2021.10.09 - 10.31 中央線芸術祭 プレスリリース



## Center line art festival Tokyo 中央線芸術祭 2021 開催概要

**名称：** Center line art festival Tokyo 中央線芸術祭 2021  
**テーマ：** with you - ラインを回遊する、新たなアートフェスティバル  
**会期：** 2021 年 10 月 9 日（土）～ 10 月 31 日（日）  
**主催：** Co-production of Works-M  
**後援：** 小金井市 中野区 武蔵野市  
**助成：** 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
**協力：** 株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン  
**フェスティバルディレクター：** 三浦宏之（Co-production of art Works-M）

**運営：** 中央線芸術祭実行委員会 Clafters

**開催地域** JR 中央線 中野駅・高円寺駅・吉祥寺駅・武蔵境駅・武蔵小金井駅 周辺

**会場** テルブシコール（中野）ギャラリー・ジュイエ（高円寺）マジェルカギャラリー（吉祥寺）

武蔵野スイングホール（武蔵境）Start up Cafe（武蔵境）

KOGANEI ART SPOT シャトー 2F（武蔵小金井）小金井 宮地楽器ホール（武蔵小金井）

※本事業は新型コロナウイルス感染拡大防止に対しての策を講じ、各方面からの情報収集を行いながら慎重な判断の下、実施致します。



ラインを回遊する  
新たなアートフェスティバル

街とアート




人とアート





中央線芸術祭 2021  
会期 10月9日(土)～10月31日(日)  
開催エリア  
武蔵小金井 武蔵境 吉祥寺 高円寺 中野














walk with you

Center line art festival Tokyo 中央線芸術祭 チラシビジュアル

## テーマ with you - ラインを回遊する、新たなアートフェスティバル

フェスティバル開催初年度となる中央線芸術祭 2021 年のテーマは「with you」。

you は、あなた。そして、遊びでもあります。

日常の過ごし方に大きな変化が起き、今もなお、その変化の只中にある私たちの日常。

人と会うこと、人が集まること、誰かと何かをすることについて、これほど大きな変化を求められる時がくるとは、芸術祭開催企画立ち上げ当初は予想もしていませんでした。

あなたがそこにいること。どんな時代においても大切なのは「with you」であるということ。

人と人との有機的なつながり、日常を捉える新たな視点を本フェスティバルをきっかけに多くの市民と共有してゆくことは、新たな私たちの日常を自らの手で作ってゆく希望を生み出してゆきます。

あなたと繋がり、心が繋がり、未来へと繋がる。アートを通じて、多くの共有体験を生み出し、JR 中央線という東京の背骨とも言える 1 本のラインから、新たなアートフェスティバルを描き出してゆきます。

## プログラム

ClafT 中央線芸術祭は 5 つのメインプログラムで構成された市民参加型アートフェスティバルです。

### ①エキシビションプログラム

菊沢将憲・スサイタカコ・三浦宏之の 3 名の作家による展示プログラム。絵画、造形、インスタレーション等、個々の作家の世界観を楽しめる空間を提示。

### ②スペースシェアリングプログラム

公募アーティストによる、時間と空間の共有を目的としたプログラム。同一空間を複数のアーティストでシェアし、空間作りから展示配置・発表までの時間を参加アーティスト同士で協働。その過程で、表現に対する考え方の相違や方法論などを互いにシェアし、アートとコミュニケーションの関わりについて考察しながら、創作発表の場をアーティスト自身で創出する。

参加アーティスト (50 音順・敬称略)：阿目虎南 上野悠河 榎本多賀 越智波留香 金咲淑 三本木欽 鈴木誌織 戴飴霏 森有未

### ③パフォーマンスプログラム

「美術作品としての身体」をテーマとし国内外で活動する 4 名のアーティストによる 4 日間のプログラム。

舞台作品創作の経験が豊富であり、創作に対して美術的視点を持ち、なおかつその視点を自らの身体に置き換えられる作家として、岩渕貞太・鯨井謙太郎・鈴木ユキオ・三浦宏之の 4 名の作家を選出。「ダンス作品」ではなく「美術作品」としての個の身体提示を条件とした本プログラムでは、劇場を小さな美術館に変える試みを行う。

### ④ワークショッププログラム

「動く楽しみ・動かす楽しみ・つくる楽しみ・触れる楽しみ・語る楽しみ」の 5 つの楽しみをテーマに子供から大人まで、ものづくりや表現することの楽しさを体験できる 3 つのワークショップを開催。

### ⑤トークイベントプログラム

登壇者は、砂連尾理 (立教大学 現代心理学部 映像身体学科 特任教授)、ClafT フェスティバルディレクターの三浦宏之。ファシリテーターは「TOKYO REAL UNDERGROUND」事務局長、を務める呉宮百合香 (舞踊学・現代舞台芸術研究) の 3 名。

対話を通じて「アートと市民・アートとからだ」について考察する時間を参加者と共有してゆく。



## プログラムスケジュール

9日(土)

菊沢将憲映画製作ワークショップ「あなたの日々、わたしの日々」(@ 武蔵野スイングホール / 武蔵境)

10日(日)

スサイタカコニンギョウづくりワークショップ「せかいにひとつのヘンテコニンギョウつくろう!」(@ Start up Cafe / 武蔵境)

13日(水)～17日(日)

三浦宏之個展「Material landscape ～素片の風景」(@ KOGANEI ART SPOT シャトー 2F/ 武蔵小金井) ☆

15日(金)～19日(火)

スサイタカコ展示「オドルヨウニウタウ ウタウヨウニオドル」(@ ギャラリー・ジュイエ / 高円寺) ☆

16日(土)

砂連尾理・呉宮百合香トークイベント「アートと市民・アートとからだ」(@ KOGANEI ART SPOT シャトー 2F/ 武蔵小金井)

20日(水)～24日(日)

スペースシェアリングプログラム「ともにある場所」(@ KOGANEI ART SPOT シャトー 2F/ 武蔵小金井)

21日(木)～26日(火)

菊沢将憲個展「うたかたの日々の泡」(@ マジエルカ ギャラリー / 吉祥寺) ☆

10/24(日)

康本雅子ワークショップ「ふたりんゴリラっぱ」「マジな性教育マジか」(@ 小金井 宮地楽器ホール / 武蔵小金井)

10/28(木)～10/31(日)

パフォーマンスプログラム(@ テルプシコール / 中野)

28日(木)/ 三浦宏之「素片の風景」

29日(金)/ 鯨井謙太「霊眼 How do humans see object?」

30日(土)/ 岩渕貞太「リバーズ・エッジ」

31日(日)/ 鈴木ユキオ「刻の花 - トキノハナ -」

☆印展示期間中に関連イベント「あーととえほんのじかん」を開催。(俳優による絵本の読み聞かせ)

## 関連イベント

**with you** 中央線芸術祭の会場となる中野・高円寺・吉祥寺・武蔵境・武蔵小金井の街を歩いて出会った人たちに本芸術祭のテーマである「with you」にまつわるインタビューを行い発信。また各駅周辺から会場までの町歩きマップを作成し無料配布を行う。

**移動する視点写真展** オンラインイベントとしてインスタグラムから誰でも参加できるインターネット上の写真展を開催。中央線芸術祭 WEB サイト上に展示中。※掲載された写真は会期終了後、図録に掲載予定。

**ダイダラボッチ復活祭** アートフェスティバル開催に向けての中央線高架下スペースを利用し前夜祭イベントを開催。市民参加型アートイベントやマルシェなど気軽に参加できるイベントを行う。9月11日(土)11時～17時(@ 東小金井コミュニティーステーション)

**菊沢将憲監督作品上演会** 菊沢将憲個展「うたかたの日々の泡」期間中に、会場にて菊沢監督作品を2プログラムに分けて日替わりで上映。また10/9に開催される菊沢将憲ワークショップで製作された市民による映画作品もランダムに上映。

**あーととえほんのじかん** エキシビションプログラム各会場にて俳優による絵本の読み聞かせを開催。読み聞かせ後には俳優と作家による対話を行い、小さな子供でもアートに触れ合える機会を読み聞かせを通じて創出してゆく。

## 中央線芸術祭を通じて体験してゆくこと

### 街とアート

中央線各駅の街を歩いてみると、それぞれが異なった表情を持っていることに気がつきます。街並みや風景はさることながら、行き交う人々や建物の質感、賑わいや静寂。それらは全て、そこに集う人たちによって生み出され、育まれてきたもの。

街は無数の人たちによって創られる、巨大なアートなのかもしれません。

### 人とアート

例えば、小さな喜びを感じた時に、人はそれを誰かに伝えたいものなのです。

言葉で表現されたり、からだで表現されたりすることで、その喜びは他の人へと広がってゆきます。それは時に、絵に描かれたり、何かの形に置き換えられたりすることもあります。

あなたが感じたことを、相手に伝えること。それが、アートのはじまりです。

### ラインを回遊する

Center line art festival Tokyo は街や人やアートに触れながら、中央線を乗り継いで回遊する、秋のトウキョウピクニック。あなたの思った通りに5つの街を巡ることで、街や人との新たな出会いは無限に広がります。

ギャラリーや劇場でアートに触れたあと、駅まで歩く街並みにも、移動中の電車の中にも、小さなアートが溢れていることに気づくかもしれません。

### 中央線芸術祭

中央線の発展は古くから人々の生活とともにありました。生活と文化の共存を育んできた中央線は、東京の背骨（！？）とも言えるのかもしれません。

その背骨を伝うように移動しながら、東京という街を大きなキャンパスに変えて、あなたにしか描けない線を描いてみませんか？

中央線という大きなフィールドは、あなたの自由な遊び場になって、あなたの移動が描く一本の線が、巨大なアートを創り出します。

### walk with you

Center line art festival Tokyo 2021 年のテーマは「with you」。

you は、あなた。そして、遊。

あなたといること。あなたと遊ぶこと。そして未来に向かって一緒に歩いてゆくこと。あっちへ行ったり、こっちに来たり、出会ったり、別れたり。色んなことが起こります。それでも、私はあなたと一緒に遊びたい。

ClafT は「with コロナ」でも「with you」です。

## ClafT とは

Center line art festival Tokyo 中央線芸術祭の略称である「ClafT」（クラフト）。

その名称の由来は19世紀末にイギリスから各国へと広がっていった「アーツ・アンド・クラフツ運動」を背景としています。

現在のIT技術の革新による第三次産業革命から、IoT・AIが導入されてゆく第四次産業革命への流れは、2020年に起きた新型コロナウイルスの感染拡大によって一気に加速してゆくものと思われます。

ClafT は、そのような時代において今一度芸術のあり方や役割を再考し、東京から市民と共に創り出してゆく文化を広く世界へと発信してゆきたいと考えています。

**アーツ・アンド・クラフツ運動** 19世紀後半のイギリスで興った造形芸術の運動。19世紀末から20世紀初頭にかけて、北米・ヨーロッパ諸国・東アジア、また日本の民藝運動にも影響を及ぼした。根本的には、手工芸の復興を目指す運動で、さらには、人間と事物との全体的な調和を図る社会運動。イギリスにおける同運動は、産業革命を経て生じた社会問題に回答したもので、社会改革への高い関心の特徴とする。思想の中核は、中世における職人の制作と労働のありかたに芸術の理想を見出したJ・ラスキンと、彼の理論を実践したW・モリスにある。1880年代には、彼らの教えに影響を受けた若い世代が中世的な工芸ギルドを創設し、アーツ・アンド・クラフツ運動の国際的拡大に大きな役割を果たした。（現代美術用語辞典 ver.2.0 より抜粋）

## チケット情報・料金体系

### 料金・税込

**ClafT フリーパスチケット 一般 1000 円 小中学生 500 円 未就学児無料**

**1day パスチケット 500 円** ※プログラム各会場、当日受付でのみ販売。購入日当日のみ有効。

フリーパスチケット購入で、会期中全てのエキシビションプログラム・スペースシェアリングプログラム会場へ何度でもご入場いただけます。なお、フェスティバル期間中に開催されます、ワークショップ、トークイベント、パフォーマンスプログラムは別途参加費、入場料を頂戴致します。(フリーパスチケットのご提示で料金割引有り。)

※各有料プログラムごとの料金詳細は中央線芸術祭 WEB サイト、チラシをご覧ください。

※フリーパスチケットの事前予約・購入、及び有料プログラムへの参加予約は中央線芸術祭 WEB サイト・Peatix から申し込めます。

※会期中はフェスティバル会場受付でもお求めいただけます。

## 運営実施体制

中央線芸術祭実行委員会メンバー

中央線芸術祭フェスティバルディレクター

ClafTers

田中麻美 (Works-M) 兼盛雅幸 米谷よう子 山科達生 (Works-M)

三浦宏之 (Works-M アートディレクター)

市民有志ボランティア

### Co-production of art Works-M

2010 年 作品単位のアートユニットとして設立。これまでに東京、横浜、秋田、神戸、京都、岡山、福岡、沖縄、国内各都市で 10 作品を発表。2015 年 4 月より国内における舞台芸術の都市間文化交流等を目的とし、プロデュース・マネジメント事業を開始。2016 年より公演企画製作事業、web 出版を展開。同年、教育事業として M・O・W M-Lab Open class & Workshop の運営を開始。2020 年には書籍出版部門 works-m. books を設立。国内各都市間のネットワーク構築及び、多角的・実験的な表現の場の創出に注力している。

<https://worksm-labo.wixsite.com/works-m>

### 中央線芸術祭実行委員会

2020 年、Center line art festival Tokyo 中央線芸術祭【ClafT (クラフト)】開催に向けて設立。

### 中央線芸術祭公式 WEB サイト

<https://artfes-claft.wixsite.com/site>

Twitter [https://twitter.com/artfes\\_Claft](https://twitter.com/artfes_Claft)

Facebook <https://www.facebook.com/artfes.claft>

Instagram <https://www.instagram.com/artfes-claft/>



### 取材申込先

中央線芸術祭実行委員会 田中・米谷

TEL : 042-316-6103 (Works-M) / FAX : 042-316-6102 / E-MAIL : [artfes.claft@gmail.com](mailto:artfes.claft@gmail.com)

本件に関してのご質問等、いつでもお気軽にご連絡ください。取材依頼に関しましてはいつでもお受けさせていただきます。

※本事業は新型コロナウイルス感染拡大防止に対しての策を講じ、各方面からの情報収集を行いながら慎重な判断の下、実施致します。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止ガイドラインについては、公式 WEB サイトをご覧ください。